

開会 令和元年5月24日

閉会 令和元年5月24日

# 足利市教育委員会定例会

足利市教育委員会

## 令和元年第1回足利市教育委員会定例会会議録

足利市教育委員会教育長 若井 祐平は、令和元年5月24日、令和元年第1回足利市教育委員会定例会を足利市役所に招集した。

- 1 出席委員は、次のとおりである。(5名)

教育長

若井 祐平
-------

教育委員

笠原 健一	菊地 義典
市橋 雅子	照本 夏子

- 1 会議事件の説明に出席したのは、次のとおりである。

教育次長	邊見 隆	教育総務課長	荻原 淳志
生涯学習課長	石井 邦弘	市立図書館長	河内 厚
学校管理課長	菊川 博士	学校給食課長	横塚 陽子
文化課長	板橋 秀明	史跡足利学校所長	大澤 伸啓
市民スポーツ課長	小倉 正文	学校教育課長	須藤 秀幸
青少年センター所長	丸山 由美子	総括主幹	植竹 重之
国体準備室長	植木 勲		

- 1 本委員会の書記は、次のとおりである。

松本 かおり
--------

- 1 傍聴者 なし

本日の会議日程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 報告事項について  
(文化課、学校教育課、学校管理課)

開議 午後 1 時 3 0 分

## 若井教育長

ただ今から令和元年第 1 回教育委員会定例会を開会いたします。

## 若井教育長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 4 条第 7 項の規定に基づき、会議を非公開で行いたい案件があります。

日程第 2 報告事項のうち資料 No. 4 交通事故に係る和解の内容及び損害賠償の額については議会報告前の案件でありますので、非公開として行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

3 分の 2 以上の方のご賛同をいただきましたので、ご異議ないものとし、これらについては、非公開として会議を進めます。

## 日程第 1 会議録署名委員の指名について

笠原委員 菊地委員

以上のとおり指名することについて、異議なく了承される。

## 日程第 2 各課報告事項について、簡潔明瞭に説明を求める。

(関係課長から説明)

(質 疑 応 答)

## 若井教育長

ただ今の報告についてご質問がありましたらお願いします。

【足利市文化財保護推進員の委嘱について 資料 NO. 1】

## 市橋委員

新規の方が 1 7 人中 8 人ということで約半数、その理由がスタート時点での年齢が 7 5 歳までということですが、今までもそうだったのでしょいか。今までやっていたら 7 5 歳になる方が多くいたということでしょうか。それとも 7 5 歳という決まりが新しくできたのでしょうか。

## 文化課長

今までもあったもので、今回75歳に到達される方がこれだけいらっしゃったということです。

【令和元(2019)年5月1日現在児童・生徒数、学級数、教職員数について

資料NO. 2】

## 市橋委員

2番の教職員数のところで、欠員補充が小・中学校合わせて34名ということで、昨年度に比べて3名の増ということですが、欠員補充は大変ご苦労なさるのではないかと思います。今回の異動でもご苦労が考えられますが、どのような方が欠員補充に入られているのか、退職教員などもここに入るのか、それともまだお若い方が多いのか、その辺の状況をお聞かせください。

次の小学校の表で、5年生以下と中学生はすべて35人以下学級ということで、残すは6年生のみ。これで栃木県においては、来年すべての小中学校が35人以下学級になると思います。大変良いと思います。今年はまだ6年生が35人を超えるクラスがあるということで、山前小の6年生が37人から38人、御厨小の6年生が36人から37人と、この2校だけかなと思うのですが、大規模校なのでサポート体制は人数的にあるのかなと思います。例えば児童生徒相談員さん等の支援も対応できるかなと思うので、よろしく願いいたします。

それからもう1つは、小学校の特別支援学級ですが、けやき小学校の情緒が1つ増設となったとのことで、大変良かったなと思います。10年くらい、それ以前より、特別支援学級数は児童生徒数が増えているような気がするのですが、実際どれくらい推移しているのでしょうか。この表から見ると特別支援学級に在籍している児童は、小学校で2.6%くらい、中学校で2.2%くらい、対象児童はおよそ3%前後で、通常学級にもおられますので、妥当なところなのかなと思うのですが、ここに出ていませんが、通級学級というのがあると思うのですが、これも設置している学校が前より増えていると思うんですね。学校の要望で、条件に合えば通級学級もできるということで。これが特別支援を行う上では学校によっては大変ありがたいという話をよく聞くのですが、今年の足利市内の状況をお聞かせください。

## 学校教育課長

まず欠員補充の状況ですが、例年同じような状況です。ベテラン講師もいれば、大学を出て正規教員を目指している若い方もいて、幅は広いです。基本的には欠員補充なので講師、正規教員が置けない中での補充者になるので常勤の講師という形で配置をしています。

特別支援学級の人数ですが、先ほど全体の児童生徒数でのところでも出させ

ていただきましたが、全体の児童生徒数が減っているのに、特別支援学級の割合的には若干増えている。人数的には横ばいです。本日の資料ですと小学校の知的学級合計92名となっております、昨年度は90名です。また、難聴学級が今年度4名、昨年度も4名です。自閉情緒学級が今年度は83名で、昨年度は85名。弱視学級は昨年度、今年度両方0で、人数は横ばいです。

#### 市橋委員

1年だと横ばいくらいですね。

#### 学校教育課長

はい。

また、通級指導教室で学習をしている子供たちの数ですが、昨年度5月1日現在小学校が193名、今年度は189名、中学校では昨年度11名、今年度は16名、合計いたしますと昨年度が204名、今年度が205名と横ばいです。

【令和元(2019)年度足利市青少年国際交流事業の実施について 資料NO. 3】

(質 疑 な し)

#### 若井教育長

以上の件につきましては、報告として承ることとします。

【交通事故に係る和解の内容及び損害賠償の額について 資料NO. 4】

#### 若井教育長

ここからは、先の決定のとおり、会議を非公開で進めます。

(非公開)

#### 若井教育長

それでは、非公開をときます。

本件については、報告として承ることとします。

#### 若井教育長

それではこれもちまして、第1回教育委員会定例会を閉会といたします。

閉会 午後2時57分